



保育環境 後開賢二 (新風会)

質問 近年、保育現場では気になる子やアレルギー体質の園児が増え、苦慮しているが、その原因と対策は。

答弁 気になる子は、入所児童数の5%から8%程度で、発達障害や養育環境が原因とされている。本市では、対応に必要な職員の人員費を助成し、保育環境の維持に努めている。また、食物アレルギーは、食生活の変化が影響しており、症状のある児童には受診を勧奨し、医師の診断のもとアレルギー物質を除去した給

食やおやつを提供している。**質問** 免疫力の低下によりゼロ歳児への予防接種が増えているが、現状は。

答弁 出生後1歳までに受ける定期予防接種は、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合ワクチンで各3回、BCG1回で、接種率は95%を超えている。なお、未接種者には、市広報、ホームページや通知等で普及啓発を行い、乳幼児健診や医療機関受診の機会に接種勧奨をしている。



高崎経済大学の運営 田角悦恭 (新風会)

質問 高崎経済大学が公立大学法人に移行して8年になるが、変化した点は。

答弁 大学が策定した中期計画に基づき、時代の流れに即した主体的な大学運営を行える環境になった。また、自主的に財産管理を行うことで研究活動などにも柔軟に対応できている。**質問** 大学が目指している

将来像は。

答弁 グローバル化への対応と地方創生への貢献ができる人材の育成を目指している。そのため、昨年度、経済学部国際学科を開設し、学科生全員が海外留学できる体制を整備した。また、学生のボランティア活動を支援するなど、さまざまな角度から人材育成



公立幼稚園における養護教諭の配置 渡邊幹治 (新風会)

質問 公立幼稚園で病気やけがの処置をする養護教諭配置の必要性を感じているが、現在の対応は。

答弁 公立幼稚園には養護教諭がないため、教職員が園医等のアドバイスを受け、保健管理を行っている。病気やけがへの専門的対応が必要なこともあるため、看護師資格を有する学校支援員をできる限り配置するなど園児が安全に園生活を送れるよう努めたい。**質問** 小型鳥獣を捕獲する箱わなの貸し出し事業で、

箱わなを運ぶ手段がない、貸し出し期間が短いという声に対する見直しの考えは。

答弁 11月下旬から、高齢者や開庁時間内の対応が困難な人に対して、職員が箱わなを配達し、使用後に訪問回収するなどの対策をしている。また、箱わなの数が10基であるため、利用機会の均衡を目的に貸し出し期間を2週間としていたが、今後、箱わなの数を増やすなど利用しやすい運用方法を検討していきたい。



障がい者に関する諸問題 田村理 (日本共産党)

質問 本市をはじめ、全国各地で障害者法定雇用率の水増しがあったと報道された。障がい者との判断には、医師の診断が必要不可欠であるのに、市は自己申告書等で判断しており、意図的だったのではとの疑念が深まった。法定雇用率達成に向けた今後の方針は。

答弁 職員の採用には、法



の規定で能力や人数などの制約があり、単年度での法定雇用率達成は困難である。障害の特性を把握し、適性に応じた職場配置など受け入れ体制の整備に努めたい。

質問 国民健康保険の平成29年度の黒字額27億円のうち21億円を基金に積み立てたことで、30年度末の基金残高は大きく増えるものと

を図っている。**質問** 志願者数と就職率は。**答弁** 昨年度の志願者数は7908人と全国から多くの学生が志願する大学とな



水道のインフラ更新 逆瀬川義久 (公明党)

質問 昭和39年に完成し、50年以上が経過した若田浄水場の施設更新の考えは。

答弁 平成26年度に基本設計を策定し、現在、更新のための詳細設計を行っている。現地では、埋蔵文化財の発掘調査中であり、調査終了後、財政状況も考慮しながら進める予定である。**質問** 本市の石綿セメント管の現状と更新の優先度は。また、簡易水道事業にお

っており、就職に関しても、経済学部、地域政策学部ともに98%を超える非常に高い就職率となっている。



答弁 40年を経過した老朽管の延長は237キロメートル、石綿セメント管は約



観光事業者の後継者問題 追川徳信 (新風会)

質問 県内に来訪した観光客を高崎駅周辺から各支所地域に呼び込む戦略は。

答弁 各地域の観光資源やイベント情報を駅周辺の大型ビジョンで放映したりSNSを活用するなどの情報発信を継続したい。また、複数の周遊コースを設定し点在する資源に付加価値を加えたPRも考えたい。今後もしティプロモーションをはじめ集客性の高い催しを実施することで本市の魅力とブランド力を高め、さらなる集客を図りたい。

質問 中小企業の後継者や事業承継問題が深刻であるが、本市のマッチング支援の考えは。

答弁 本市では中小企業診断士による無料相談窓口を産業創造館に設置している。また、県の事業引継ぎ支援センターと連携し、後継者バンクの紹介や国の事業承継支援制度を説明している。今後も専門知識を持つ弁護士や税理士、金融機関と連携を図り円滑な事業承継への支援に努めたい。



思われる。高すぎる国保税に苦しむ市民のためにも引き下げできないか。



人口増加中の桜山小校区での公民館新設 木村純章 (市民クラブ)

質問 公民館の定義と役割は。また近年建設した公民館の工事費と新設の考えは。

答弁 市立公民館は地域住民が集う生涯学習の拠点であるとともに、地域の課題解決や地域文化の継承のための施設である。本年度開館した南八幡公民館の工事費は約1億9千万円で、新たな公民館建設については、老朽化した公民館の維持補修や建て替えと併せ、地域

の負担が増えないよう現状維持とした。31年度も国保基金を有効に活用し、同様に進めたいと考えている。



質問 群馬南中エリアの人口増に伴う教室不足の解消

質問 豊岡や八幡地域などの洪水浸水想定区域には、3階以上の一時避難場所の確保が必要であるが、本市の防災への取り組みは。

答弁 洪水浸水想定区域に指定されている地域では、3階建て以上の高層建築物を対象とした一時避難場所の確保を進めている。また、自主防災組織が結成されていない町内会に対しては、必要性を啓発し、結成を働き掛けたいと考える。**質問** スポーツ施設のトイレ洋式化率50%を目指すべ



豊岡地域の防災の取り組み 堀口順 (市民クラブ)

きと考えるが、その中で、上並庭球場の洋式トイレの整備は。また次の群馬国体開催を見据え、庭球場の改修が求められるが計画は。

答弁 庭球場のトイレは一部和式のため、利用者の多い管理棟裏のトイレの洋式化を考えている。多数の大会が開催されている庭球場であるが、老朽化による傷みも指摘されている。今後、浜川運動公園の庭球場整備後の利用状況と比較しながら改修を検討していきたい。

